

KEIKYU BUSINESS REPORT

第97期 第2四半期 連結累計期間報告
2017年4月1日～2017年9月30日

京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006

CONTENTS

- P.2 トップメッセージ
- P.4 連結決算ハイライト
- P.5 セグメント情報
- P.6 トピックス
- P.10 株主プレミアムイベント
- P.11 会社の概要



トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

第97期 第2四半期連結累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日まで)の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

原田 一之



第97期第2四半期連結決算の概要

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、不動産事業および交通事業等が好調に推移したことにより、1,489億9千3百万円(前年同期比3.2%増)となりましたが、営業利益は、不動産事業において不動産販売業の売上原価が増加したことなどにより、182億8千6百万円(前年同期比1.4%減)、経常利益は169億6千1百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

これに、前年同期に特別利益としてシティホテルの譲渡に伴う固定資産売却益を計上した反動などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は112億7百万円(前年同期比62.3%減)となりました。

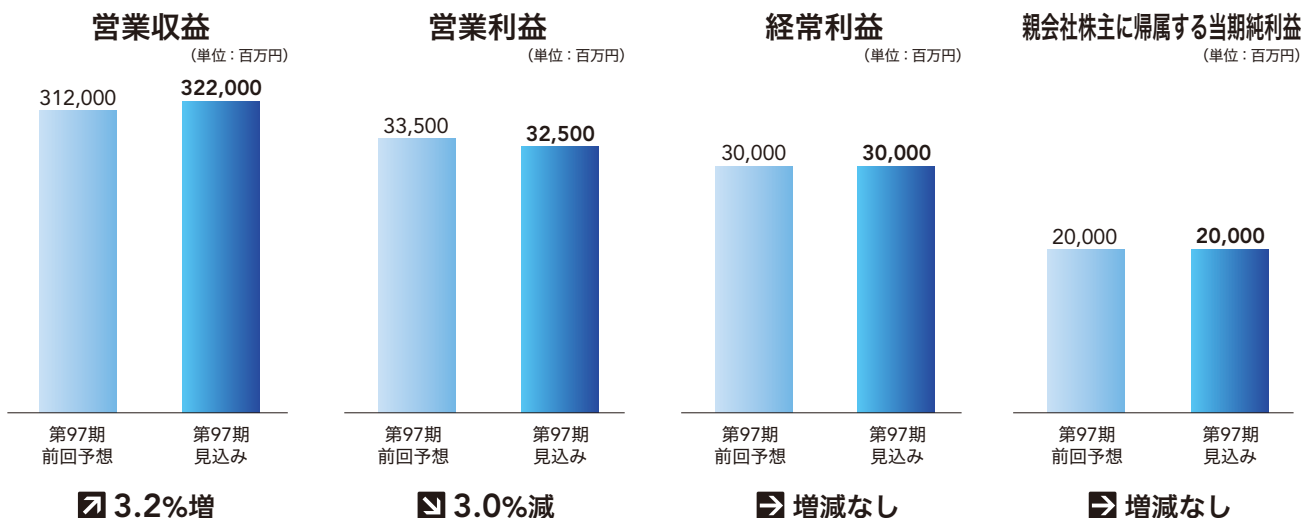
なお、当期の中間配当金につきましては、前期に引き続き、1株につき3円50銭とすることを決定いたしましたので、ご報告申しあげます。

第97期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の見通し

連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績等を踏まえ見直しを行った結果、前回予想(2017年5月10日公表)を修正しております。

営業収益は、不動産事業などで前回予想を上回る見通しとなったことから、3,220億円(前回予想比3.2%増)を見込んでおります。

一方、利益面では、不動産事業が不動産販売業の売上原価の増加により減益となることなどから、営業利益は325億円(前回予想比3.0%減)を見込んでおります。しかしながら、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、営業外損益の改善もあり、前回予想を据え置いております。



創立120周年に向けて

当社は、2018年2月に創立120周年を迎えます。株主の皆様をはじめ、当社のステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

今後も、当社グループは、沿線に生活される皆様を支える企業集団として、安全・安心を最優先

に確保するとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努め、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

株主の皆様には、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

▶ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

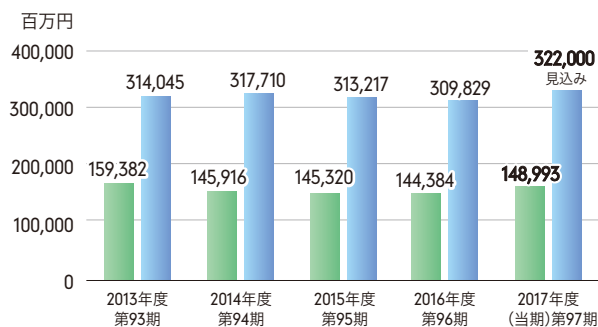
	当第2四半期末	前期末
資産合計	858,878	826,935
負債合計	608,261	587,295
純資産合計	250,617	239,639

- 資産の部
賃貸建物の取得等に伴う有形固定資産の増加や分譲土地建物の増加などにより、前期末と比べ319億円増加しました。
- 負債の部
支払手形及び買掛金の減少はありましたが、有利子負債および長期前受工事負担金の増加などにより、前期末と比べ209億円増加しました。
- 純資産の部
剰余金の配当などによる減少はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加により、前期末と比べ109億円増加しました。

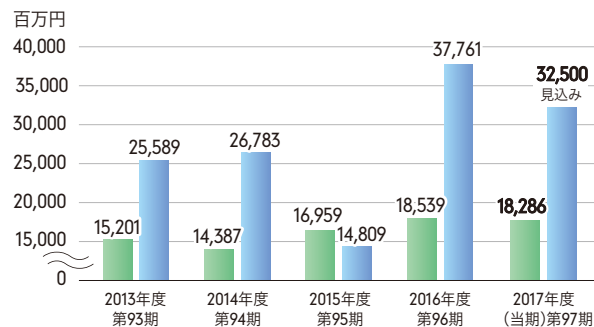
▶ 業績等の推移

■ 第2四半期(累計) ■ 通期

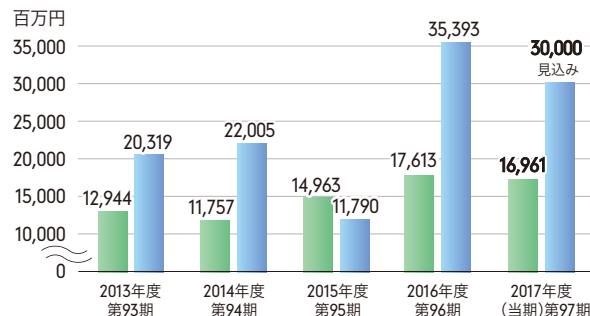
営業収益



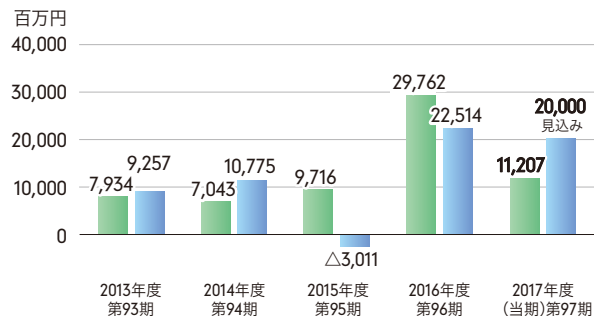
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は当期純損失(△)



セグメント情報

交通事業



営業収益

624億円

(前年同期比 2.1%増)

営業利益

125億円

(前年同期比 1.2%増)

- 鉄道事業では、昨年の羽田空港国際線における米国便の昼間時間帯の就航等に伴い、訪日外国人が増加し、羽田空港国際線・国内線ターミナル駅をご利用のお客様が増加しました。また、都心方面および近距離区間の通勤旅客が増加したことなどにより、輸送人員が前年同期比で2.2%増加しました。
- バス事業では、京浜急行バス(株)および川崎鶴見臨港バス(株)は、本年3月の首都高速横浜北線の開通を機に、羽田空港アクセス路線で運行経路の変更およびダイヤ改正を実施しました。また、川崎鶴見臨港バス(株)は、企業の進出が続く川崎市殿町エリアでの輸送需要に対応するため、日出町線において路線の延長および停留所の新設を実施しました。

不動産事業



営業収益

157億円

(前年同期比 17.9%増)

営業利益

5億円

(前年同期比 64.9%減)

- 不動産販売業では、当社は、他社と共同で販売した港町駅前の分譲マンション「リヴァリエC棟」を売却しました。また、引き続き他社と共同で「プライム新杉田」、「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー」、「プライムパークス品川シーサイド ザ・レジデンス」および「プライムスタイル東日本橋」の販売を行いました。
- 不動産賃貸業では、当社は、交通結節点としてポテンシャルが高まる品川駅周辺エリアにおいて賃貸建物等を取得したほか、横浜駅周辺エリアにおいて賃貸建物等の信託受益権を取得するなど、安定収益の確保を図りました。また、沿線の空き家対策として、当社および京急不動産(株)は、空き家を改修したシェアハウス「プライムコネクト金沢文庫」の賃貸を行ったほか、当社、京急不動産(株)および(株)京急リブコは、他社と共同で空き家のリノベーション付きサブリース事業を推進しました。

レジャー・サービス事業



営業収益

176億円

(前年同期比 5.1%増)

営業利益

33億円

(前年同期比 22.8%増)

- ホテル業では、京急EXインは、ビジネス、レジャー需要を積極的に取り込み、前期に開業した新館をはじめ、各館が好調に稼働しました。また、当社は、三浦半島エリアの観光の魅力を向上させるため、グランピング施設「snow peak glamping 京急観音崎」を開業し、順調に稼働しました。
- レジャー施設業では、京急開発(株)は、「天然温泉 平和島」で、引き続き航空会社と共同でキャンペーンを実施するなど、新規顧客の獲得に努めました。

流通事業



営業収益

524億円

(前年同期比 1.8%増)

営業利益

11億円

(前年同期比 12.3%増)

- 百貨店業では、(株)京急百貨店は、靴売場およびキッチン用品売場をリニューアルし、新規ブランドの導入を図るなど、顧客の獲得に努めました。
- ストア業では、(株)京急ストアは、無料送迎サービスの対象店舗に、「京急ストア磯子岡村店」および「京急ストア磯子丸山店」を加えるなど、地域特性にあわせたサービスの向上を図りました。また、神奈川県から「かながわブランドサポート店」として登録を受けた店舗で、地産地消を推奨する商品の販売を推進しました。
- (株)京急ショッピングセンターは、高架下を活用した駅直結型商業施設「ウィングキッチン京急鶴見」を開業し、好調に推移しました。
- 物品販売業では、(株)京急ステーションコマースは、(株)セブンイレブン・ジャパンと業務提携した駅構内や駅前の店舗が順調に推移しました。

その他



営業収益

203億円

(前年同期比 0.2%減)

営業利益

8億円

(前年同期比 35.2%増)

- 京急建設(株)は、鉄道の安全対策工事等を行ったほか、地方公共団体から受注した建物改修工事等を行いました。
- (株)京急ファインテックは、他社の鉄道車両へのWi-Fi設置工事を受注するなど、収益の向上を図りました。

ダイヤ変更の実施

〈横浜方面直通のエアポート急行の増便〉

2017年10月に、京急線のダイヤ変更を実施し、羽田空港から横浜方面直通の「エアポート急行」を、平日早朝～朝ラッシュ時間帯に3本、土日夜間時間帯に1本新設するなど、深夜早朝時間帯に羽田空港をご利用されるお客様の利便性向上を図りました。



安全対策の取組み推進

〈2020年度までに主要5駅にホームドアを設置〉

今後、2020年度までに京急蒲田駅、京急川崎駅、横浜駅、上大岡駅、羽田空港国内線ターミナル駅の5駅においてホームドアの設置を進めていきます。

また、「内方線付き点字ブロック」、「固定柵」の整備や、ソフト面におけるサービス強化を図り、引き続き、ご利用のお客様への安全対策を推進していきます。



羽田空港国際線ターミナル駅に設置しているホームドア

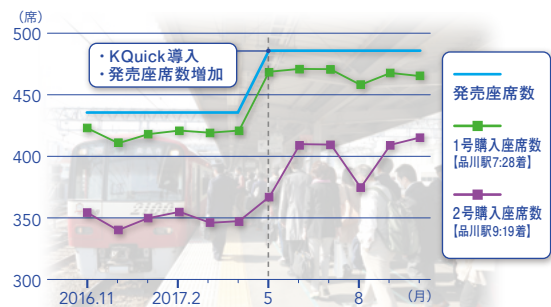
座席指定制列車の利用者が増加

〈モーニング・ウィング号の取り組み〉

2017年5月から座席指定制を導入した「モーニング・ウィング号」のご利用者数は、順調に推移しています。

また、2017年10月から事前に座席指定券を購入いただけるウェブサイト「KQuick」において、号車選択機能等を追加するなど、利便性の向上を図りました。今後も、より多くのお客様に快適にご利用いただけるようサービスの向上を図っていきます。

■モーニング・ウィング号の購入座席数の推移



Topics 都市近郊リゾート三浦の創生

●観光の活性化による交流人口の増加

■三浦半島の魅力を伝える企画乗車券のリニューアル

〈みさきまぐるきっぷ〉

2009年8月から発売を開始した「みさきまぐるきっぷ」は、お客様からの高い支持を受け、2016年度の発売枚数は15万枚超、2017年度上半期でも11万枚超を記録しました。また、2017年10月に、三浦半島のさらなる魅力を発信するため、同きっぷをリニューアルしました。



2階建てバス「KEIKYU OPEN TOP BUS」

リニューアル概要

- ・京浜急行バスのフリー区間を荒崎・ソレイユの丘方面に拡大。
- ・まぐる食事店舗を4店舗追加し、32店舗へ拡大。
- ・2階建てバス「KEIKYU OPEN TOP BUS」などレジャー施設やお土産店舗を7施設追加し18施設へ拡大。
- ・一部レジャー施設における混雑状況システムの導入。

〈よこすか満喫きっぷ〉

2010年3月から発売を開始した「よこすかグルメきっぷ」は、横須賀エリアの新たな魅力を発信するため、従来の内容から大幅に内容を充実させ、2017年7月から「よこすか満喫きっぷ」として発売を開始しました。



スカジャンレンタル(遊ぶ券) よこすかポートマーケット(食べる券)

きっぷ概要

- ・電車・バスの乗車券。
- ・「よこすか海軍カレー」のほか三浦半島の地産地消を活かした店舗でのお食事ができる「食べる券」。
- ・世界三大記念艦「三笠」などの施設利用やスカジャンレンタル、お土産と交換できる「遊ぶ券」。

■グランピング施設 「snow peak glamping 京急観音崎」オープン

2017年6月に、観音崎京急ホテルの敷地内に、建築家隈研吾氏がデザインを手掛けたモバイルハウス「住箱」を採用したグランピング施設「snow peak glamping 京急観音崎」を開業しました。グランピングは、大自然のなかで高級ホテル並みの充実したサービスを受けることができるキャンプスタイルとして、ヨーロッパで生まれ、近年、日本国内でも人気が高まっています。

当施設は、東京湾を望む絶好のロケーションで屋外宿泊体験ができるほか、地元・三浦半島の食材をふんだんに使用した料理を、観音崎京急ホテルのシェフが提供します。今後も観光資源を活かし、沿線の観光活性化を図っていきます。



モバイルハウス「住箱」

Topics 地域とともに歩む

●沿線の魅力を向上させる事業の検討・推進

京急電鉄創立120周年

川崎鶴見臨港バス創立80周年

2018年2月に京急電鉄は創立120周年を迎えます。前身である大師電気鉄道が1898年2月に創立し、翌年1月に六郷橋～大師間(約2km)の営業を開始しました。創立して以来、かけがえのない一日をともに重ねてきた沿線の皆様のご愛顧に感謝し、2019年3月まで創立120周年期間とし、記念イベント等を実施していきます。

現在、120周年を記念した「けいきゅん号」の運行や、貸切イベント列車の一般販売を開始するなど、今後も他社にはない新たなサービス・商品の提供に努めていきます。

また、2017年11月に川崎鶴見臨港バスは創立80周年を迎えました。これを記念して、公式キャラクターや新企業ロゴを制定したほか、「運賃無料デー」、2018年春の定期券の値下げや定期券のICカード化など、記念イベント等を実施していきます。



京急創立120周年マーク



京急創立120周年特設ウェブサイトQRコード



京急電鉄マスコットキャラクター「けいきゅん」



臨港バス創立80周年記念ロゴ



臨港バス公式キャラクター



臨港バス新企業ロゴ



京急創立120周年記念「けいきゅん号」



貸切イベント列車(サイクルトレイン)

京急川崎ステーションバルの開催

当社は、川崎市と締結した「包括連携協定」の一環として、沿線エリアの活性化や魅力発信を目的として、2017年9月に京急川崎駅に停車した電車、ホームおよび京急川崎駅周辺を会場とした「京急川崎ステーションバル」を開催しました。緑日やアルコール類の販売のほか、京急グッズや「横須賀」・「三浦」エリアの特産グルメの販売、創立80周年を迎えた川崎鶴見臨港バスの車両展示やノベルティの配布を行いました。また、川崎市、横須賀市、三浦市の観光ブースも出店し、沿線各自治体と連携しながら、沿線の魅力を発信するなど、認知度向上に努めました。



川崎市・横須賀市・三浦市ブース



大師線ホームを利用した「京急川崎ステーションバル」

株主プレミアムイベント

鉄道の安全を支える

新町検車区見学ツアー



◆開催日時

2018年1月25日(木)
14時～16時

◆募集人員

15組30名様

◆応募締切

2017年12月22日(金)消印有効

◆当選者へのご案内

2017年12月28日(木)発送予定

※当施設は、バリアフリー対応ではございません。階段・段差などがございますので、予めご了承ください。

京急百貨店

店舗の裏側見学ツアー



◆開催日時

2018年2月16日(金)
14時～16時

◆募集人員

15組30名様

◆応募締切

2018年1月19日(金)消印有効

◆当選者へのご案内

2018年1月26日(金)発送予定

イベント参加申し込み方法

応募資格 2017年9月30日現在 株主の方

応募方法 はがき・ウェブ

はがきで応募される方

本誌裏表紙の応募券を貼り、
以下の事項をすべてご記入のうえご応募ください。

1. 参加希望コース名
2. 株主様の氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
3. 同伴者の氏名、年齢、株主様とのご関係
4. (同伴者が同居以外の場合のみ)
同伴者の郵便番号、住所、電話番号

【はがき】

上記1～4を
必ずご記入
ください

【応募券】



本誌裏表紙に
あります

【送付先】

〒108-8625
京急電鉄
株主プレミアム
イベント事務局

ウェブで応募される方

1. 「京急電鉄IR」でウェブ検索します。[京急電鉄IR](#) [検索](#)
2. 京急電鉄ウェブサイトの「IR情報」にアクセスします。
3. 応募ページに進んでいただき、ログインパスワード
「9006」を入力してご応募ください。

ご注意

- ・お申し込みは、お一人様につき一回限りです。
- ・同伴者は株主の方でなくても結構です。
- ・いずれのコースも現地集合・現地解散となります。
- ・参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただきます。
- ・諸般の事情から内容を変更または中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選者の発表は当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。
- ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

会社情報

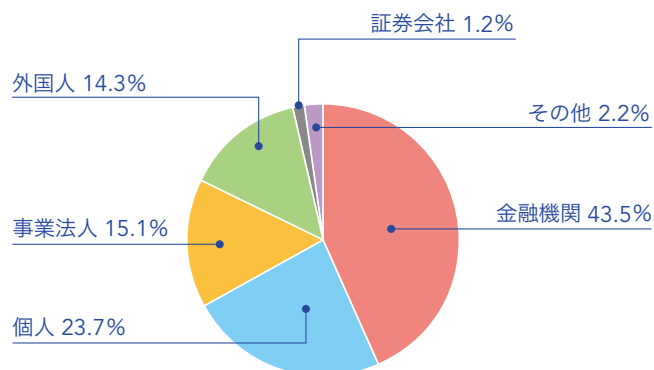
● 商号	京浜急行電鉄株式会社 (証券コード 9006) Keikyu Corporation
● 本社所在地	〒108-8625 東京都港区高輪2丁目20番20号
● 設立	1898年2月25日 (前身の大師電気鉄道の設立) 1948年6月1日 (京浜急行電鉄の設立)
● グループ会社	61社 (当社を含む)
● 従業員数	8,888名 (うち当社1,848名)

役員

取締役会長 (代表取締役)	石渡 恒夫
取締役社長 (代表取締役)	原田 一之
取締役副社長	小倉 俊幸
常務取締役	道平 隆
常務取締役	廣川 雄一郎
常務取締役	本多 利明
取締役	武田 嘉和
取締役	佐々木 謙二
取締役	友永 道子
取締役	平位 武
取締役	上野 賢了
取締役	大賀 祥介
取締役	浦辺 和夫
取締役	渡辺 静義
取締役	川俣 幸宏
取締役	佐藤 憲治
常勤監査役	猿田 明里
常勤監査役	國生 伸隆
監査役	末綱 隆修
監査役	須藤 修

株式の情報

- 資本金 43,738,735,119円
- 株式数 551,521,094株 ※自己株式を含む
- 株主数 22,377名
- 株式分布



お知らせ

2017年10月1日を効力発生日として、「単元株式数の変更(1,000株から100株)」および「株式併合(2株を1株)」を実施いたしました。お取引等を行われる際は、株式数にご注意ください。

株主優待のご案内(年2回) ※2017年10月1日の株式併合後の株式数で記載しています。

グループ施設株主優待券のほか、株式数に応じて優待乗車証等が選択できる株主優待制度を設けています。

● 500株以上ご所有のすべての株主様

■ 京急グループ施設株主優待割引券

〈主な割引施設〉

京急グループのホテル、京急百貨店、京急ストア、葉山マリーナ、羽田空港駅構内対象店舗ほか



● 1,500株以上 15,000株未満ご所有の株主様

■ 2,500株以上ご所有の場合、電車・バス全線きっぷもしくは京急EXイン宿泊券の **いずれか1つ選択**

ご所有株式数	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)
1,500～ 2,500株未満	6枚	—
2,500～ 5,000株未満	15枚	1枚
5,000～10,000株未満	30枚	2枚
10,000～15,000株未満	60枚	4枚

● 15,000株以上ご所有の株主様

■ **いずれか1つ選択** + 電車・バス全線きっぷ15枚 さらに3年以上継続の場合 + 電車・バス全線きっぷ15枚

ご所有株式数	電車全線パス	バス全線パス	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)
15,000～22,500株未満	1枚	—	90枚	6枚
22,500～30,000株未満	1枚	1枚	135枚	6枚
30,000株以上	電車・バス共通全線パス 1枚		180枚	6枚

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および当社グループ(京浜急行バスグループ、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線にご乗車いただけます。
※株主優待の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

**株主
プレミアム
イベント
応募券**

第97期
中間

■ 単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせは

株主名簿管理人・特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

〈営業時間〉平日 9:00～17:00

☎ 0120-782-031

※この冊子に掲載のイラスト・写真の無断転載を禁じます。

■ 当社株主優待等に関するお問い合わせは

京急ご案内センター
〈営業時間〉
平日 9:00～19:00
土・日・祝日 9:00～17:00
※営業時間は変更となる場合がございます。



ハローハロー
03-5789-8686
または **045-441-0999**

